

# 2012年度中間期実績の概要

株式会社 三井住友フィナンシャルグループ  
2012年11月14日

## 2012年度中間期総括

### 連結中間純利益は5月予想比上振れ。連結当期純利益予想を上方修正

- SMBC単体の上振れに加え、グループ各社の好業績もあり、SMFG連結中間純利益は3,310億円と、5月予想比+810億円の上振れ
- SMBC単体では、株式の償却等が発生したものの、市場営業部門の好調や、与信関係費用の減少等から、中間純利益は2,397億円と、5月予想比+397億円の上振れ
- 連結当期純利益予想(通期)を4,800億円から5,400億円へ上方修正

#### 1株当たり情報(SMFG連結)

	12年度 中間期	5月予想比	前年同期比	12年度 (11月予想)	5月予想比
1株当たり当期純利益	244.50円	+59.86円	+19.46円	398.84円	+44.32円
ROE(株主資本ベース)*1	12.8%		+0.2%		
配当	50円	-	-	100円	-

	12/9月末	12/3月末比
1株当たり純資産	3,966.30円	+109.93円

\*1 年率換算

# 2012年度中間期業績の概要と戦略施策の進捗状況

## 業績の概要

<b>業務粗利益</b>	SMBC単体	
マーケティング部門は略計画通り 市場営業部門は計画比、上振れ	5月予想比 +567億円	<b>7,867億円</b>
<b>クレジットコスト</b>	SMBC単体	
取引先企業の経営改善に向けたきめ細かい 対応の強化等により、戻り益を計上	5月予想比 △544億円	<b>△244億円 (戻り)</b>
<b>中間純利益</b>	SMFG連結	
SMBCコンシューマーファイナンス等グループ各社の 好業績を主因に、5月予想比、上振れ	5月予想比 +810億円	<b>3,310億円</b>

## 中期経営計画の進捗状況

	10年度 (実績)	12年度 中間期 (実績)	13年度 目標値
<b>コアTier I比率(試算値)</b>			
規制完全実施時基準*1	6%台前半	7%台半ば	8%程度
規制導入時基準	8%強	9%台半ば	
<b>連結当期純利益RORA</b>	0.8%	1.2%*2	0.8%程度
<b>連結経費率</b>	52.5%	51.7%	50%台前半
<b>単体経費率</b>	45.6%	45.5%	40%台後半
<b>海外収益比率*3</b>	23.3%	30.7%	30%程度

\*1 評価差額金(含み益)を含む \*2 年率換算

\*3 中期経営計画期間中は、計画前提の1ドル=85円ベース

## 戦略施策の進捗状況

### グローバル展開

- アジアを中心とする新興国に3営業拠点を開設、海外人員を増強、ナショナルスタッフを育成・登用
- インフラファイナンス、トレードファイナンスへの取組みを継続
- RBSグループからの航空機リース事業の共同買収を完了、SMBCアビエーション・キャピタルとして営業を開始
- 海外機関投資家向け米ドル建シニア債、国内個人向け豪ドル建シニア債発行等、外貨調達を多様化

### 銀証連携(SMBC日興証券)

- 銀証口座連携サービス「バンク&トレード」を開始(10月)
- 運用等においてSMBCとの連携を強化
- クロスボーダーM&Aに対応する体制を構築
- 内部管理態勢を強化

### コンシューマーファイナンス事業

- プロミスを完全子会社化、SMBCコンシューマーファイナンスに社名変更
- オリックス・クレジット株式をオリックスへ譲渡
- SMBCコンシューマーファイナンスでは、モビットにおける合併解消、ローン事業の承継に合意

# 2012年度中間期業績並びに通期業績予想修正

## P/L

		(億円)				
		12年度 中間期	5月 予想比	前年 同期比	12年度 (11月予想)	5月 予想比
SMBC 単体	業務粗利益	7,867	+567	▲328	14,900	+200
	うち 国債等債券損益	1,173		▲71		
	経費 <sup>*1</sup>	▲3,580	+20	▲34	▲7,200	-
	<経费率>	45.5%	△3.8%	+2.2%	48.3%	△0.7%
	業務純益 <sup>*2</sup>	4,287	+587	▲362	7,700	+200
	与信関係費用	244	+544	+273	▲800	+200
	株式等損益	▲1,336		▲875		
	経常利益	2,745	▲355	▲1,230	4,900	▲1,100
	中間(当期)純利益	2,397	+397	▲509	4,000	+200
SMFG 連結	経常利益	4,682	+82	▲783	8,300	▲800
	連単差	1,937	+437	+448	3,400	+300
	中間(当期)純利益	3,310	+810	+173	5,400	+600
	連単差	913	+413	+681	1,400	+400

## 格付(SMBC)

Moody's	Aa3 / P-1	R&I	A+ / a-1
S&P	A+ / A-1	JCR	AA / J-1+
Fitch	A- / F1		

## 主要グループ会社の 連結中間純利益寄与(概数)

	(億円)	
	12年度 中間期	前年 同期比
SMBCコンシューマー ファイナンス <sup>*3</sup>	310	+770
SMBC信用保証	120	▲10
三井住友 ファイナンス&リース	110	▲10
セディナ	90	+30
三井住友カード	80	▲0
SMBC日興証券	80	▲30

<sup>\*1</sup> 臨時処理分を除く <sup>\*2</sup> 一般貸倒引当金繰入前  
<sup>\*3</sup> 2011年12月に連結子会社化したため、前年度中間期は  
 22%出資の持分法適用会社、今年度は全額出資の  
 連結子会社

# 部門別利益・貸出金 - SMBC単体・内部管理ベース -

## 部門別利益

		(億円)	11年度 中間期	12年度 中間期	前年 同期比*1
個人部門	粗利益		1,923	1,748	▲ 106
	経費		▲ 1,430	▲ 1,409	△ 24
	業務純益		493	339	▲ 82
法人部門	粗利益		2,088	2,018	▲ 40
	経費		▲ 1,108	▲ 1,067	△ 24
	業務純益		980	951	▲ 16
企業金融部門	粗利益		1,026	961	▲ 18
	経費		▲ 189	▲ 195	▲ 2
	業務純益		837	766	▲ 20
国際部門	粗利益		935	1,073	+ 120
	経費		▲ 310	▲ 363	▲ 45
	業務純益		625	710	+ 75
マーケティング部門	粗利益		5,972	5,800	▲ 44
	経費		▲ 3,037	▲ 3,034	△ 1
	業務純益		2,935	2,766	▲ 43
市場営業部門	粗利益		2,273	2,017	▲ 256
	経費		▲ 95	▲ 102	▲ 8
	業務純益		2,178	1,915	▲ 264
本社管理	粗利益		▲ 50	50	▲ 28
	経費		▲ 414	▲ 444	▲ 27
	業務純益		▲ 464	▲ 394	▲ 55
合計	粗利益		8,195	7,867	▲ 328
	経費		▲ 3,546	▲ 3,580	▲ 34
	業務純益		4,649	4,287	▲ 362

## プロダクト別粗利益

		(億円)	(前年同期比*1)
ウチ 国内貸出金収益		2,306	▲ 128
国内円預金収益		743	(+ 13)
国際部門金利関連収益*2		641	(+ 91)
金利収益		3,984	▲ 19
ウチ 投資信託		178	▲ 97
一時払終身保険		68	(+ 20)
平準払保険		55	(+ 25)
個人向けコンサルティング関連収益		336	▲ 68
ウチ シンジケーション関連		206	(+ 4)
ストラクチャードファイナンス*3		250	(+ 6)
不動産ファイナンス*3		142	▲ 15
投資銀行ビジネス関連収益*3		709	▲ 5
ウチ デリバティブ販売		90	(+ 13)
振込・EB		457	▲ 8
外為収益		216	▲ 1
国際部門非金利収益*2		459	(+ 30)
非金利収益		1,816	▲ 25
マーケティング部門粗利益		5,800	▲ 44

金利・為替影響等: ▲128億円

(表面ベース)  
前年同期比: ▲172億円

## 期中平均貸出残高・スプレッド

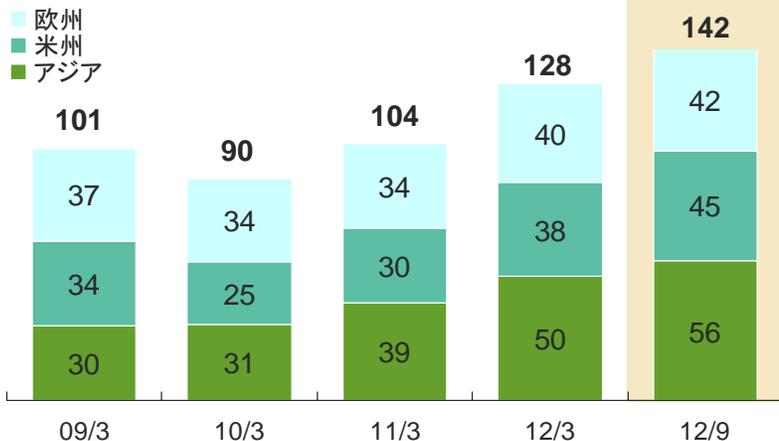
	平均残高		スプレッド	
	12年度 中間期	前年 同期比*1	12年度 中間期	前年 同期比*1
国内貸出	45.8	▲2.3*4	1.04	▲0.01
ウチ 個人部門	15.2	▲0.2	1.44	▲0.02
ウチ 法人部門	16.3	▲0.4	1.08	▲0.07
ウチ 企業金融部門	11.5	▲0.2	0.66	▲0.02

\*1 金利・為替影響等を除くベース \*2 香港・台北支店における日系企業取引収益を含む  
\*3 金利収益を含む \*4 うち交付税特別会計等政府向け貸出の減少▲1.8兆円

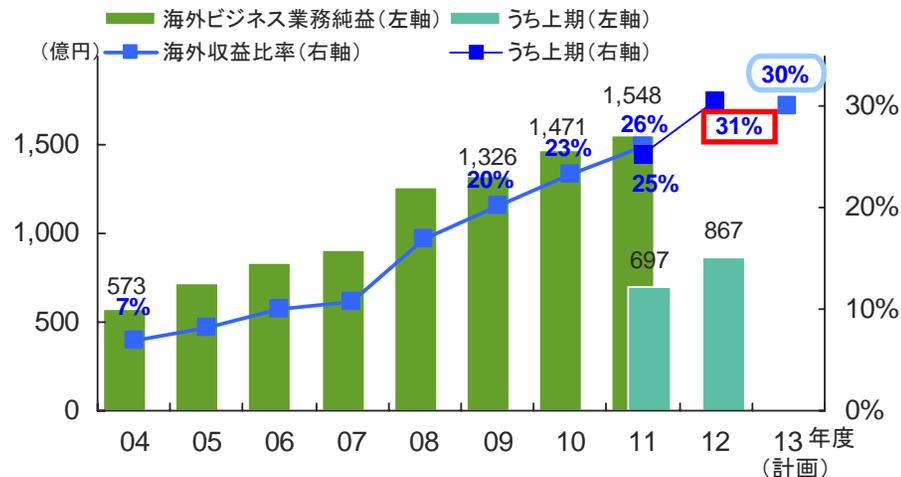
# 「グローバル展開」の進捗状況

## 海外貸出金残高\*1

(10億米ドル)



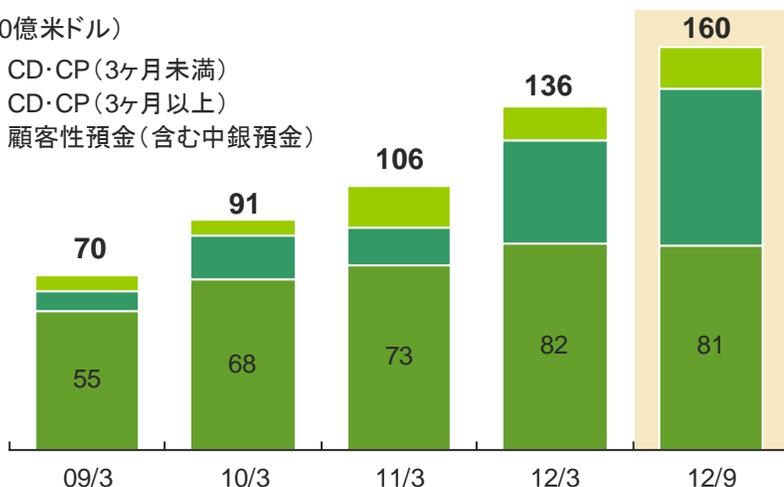
## 海外ビジネス業務純益、海外収益比率推移\*2



## 海外預金等残高\*1

(10億米ドル)

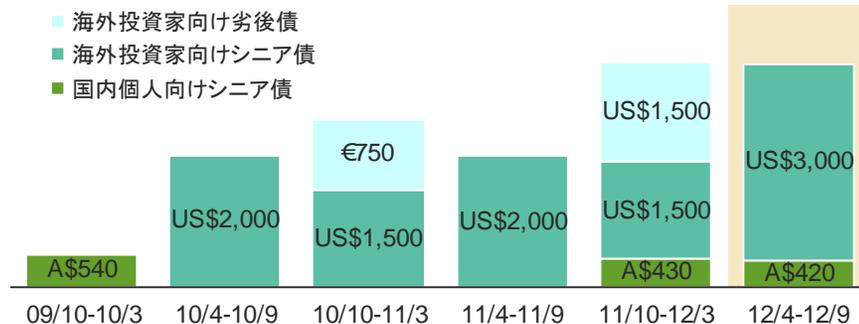
- CD・CP (3ヶ月未満)
- CD・CP (3ヶ月以上)
- 顧客性預金 (含む中銀預金)



## 外貨資金調達が多様化

- 海外機関投資家向け米ドル建シニア債発行 (7月)
- 国内個人向け豪ドル建シニア債発行 (6月)

## 外貨建債券発行額 (百万通貨単位)



\*1 内部管理ベース (各期末換算レートにて換算)。SMBC、欧州三井住友銀行及び三井住友銀行 (中国) の合算

\*2 内部管理ベース。SMBC及び海外主要子銀行の合計。海外収益比率は、中期経営計画前提の1ドル=85円ベース

# 「銀証連携」の進捗状況

## SMBC日興証券(連結)業績推移

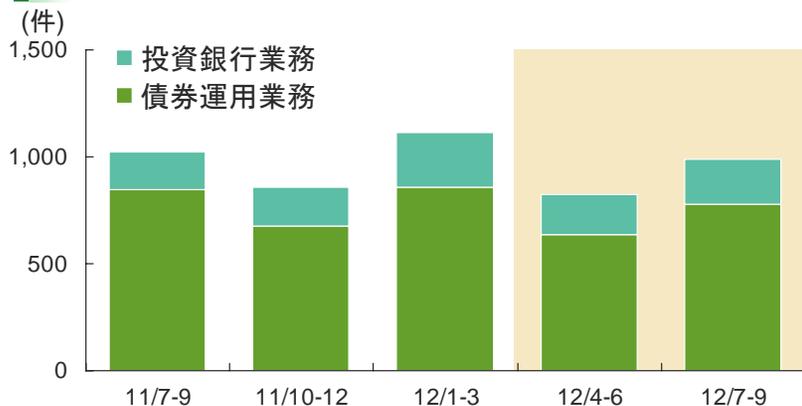
(億円)	11年度 中間期	12年度 中間期	前年同期比
純営業収益	1,125	1,085	▲40
販売費・一般管理費	▲910	▲918	▲8
経常利益	218	173	▲45
当期純利益	107	66	▲41

## リーゲテーブル(2012年4-9月、SMBC日興証券)

	順位	シェア
株式関連 (ブックランナー、引受金額)*1	5位	13.6%
円債総合 (主幹事、引受金額)*2	5位	7.3%
ファイナンシャル・アドバイザー (M&A、取引金額)*3	4位	27.6%
ファイナンシャル・アドバイザー (M&A、案件数)*3	6位	2.2%

## 銀証連携

### SMBCからSMBC日興証券への紹介件数



## トピックス

- 1~10月の個人向け復興国債販売額は業界1位 (3,558億円、シェア41%)
- 日興JFアジア・ディスカバリー・ファンドの当初設定額が、リーマンショック以降の国内設定投信の投資信託で最大規模 (当初設定額:1,313億円)
- コールセンター表彰
  - 「COPC®CSP規格」を5年連続認証取得
  - 「Best Contact Center of The Year 2012」で最優秀賞受賞
- シンガポールにおける証券業務の開始(10月)
  - 日本株ブローカレッジとM&Aアドバイザーを開始
- SMBCの遺言信託代理店業務を開始(11月)

\*1 出所:トムソンロイターの情報を基にSMBC日興証券が作成(日本企業関連、グループ合算ベース)

\*2 出所:SMBC日興証券(事業債、財投機関債・地方債[主幹事方式]、サムライ債)

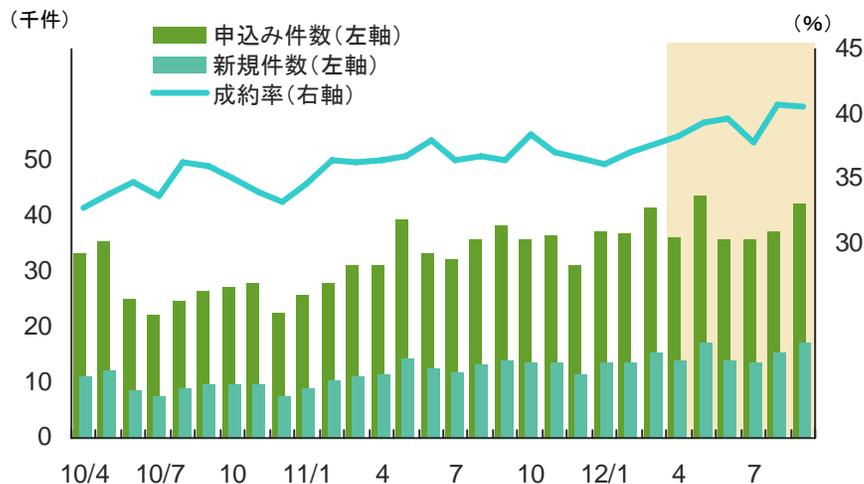
\*3 出所:トムソンロイター(日本企業関連公表案件(不動産案件除外))

# ■ コンシューマーファイナンス事業

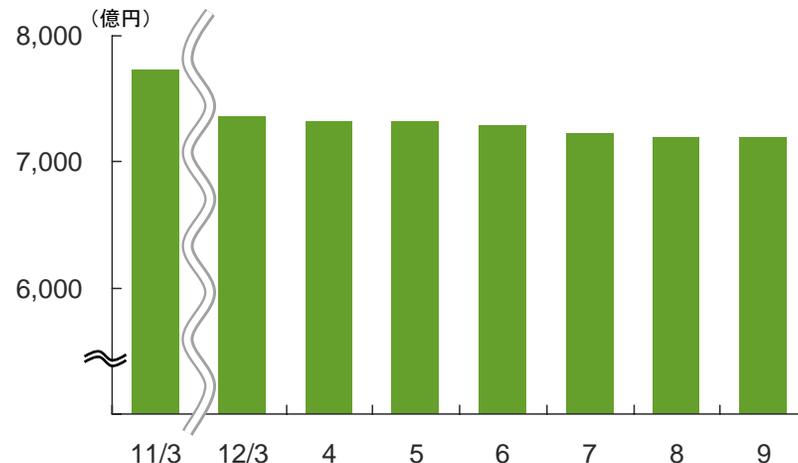
## SMBCコンシューマーファイナンス(連結)業績推移

(億円)	11年度 中間期	12年度 中間期	前年同期比
営業収益	1,004	934	▲70
経常利益*1	▲2,057	320	+2,377
当期純利益*1	▲2,086	306	+2,392
営業貸付金残高	8,013	7,464	

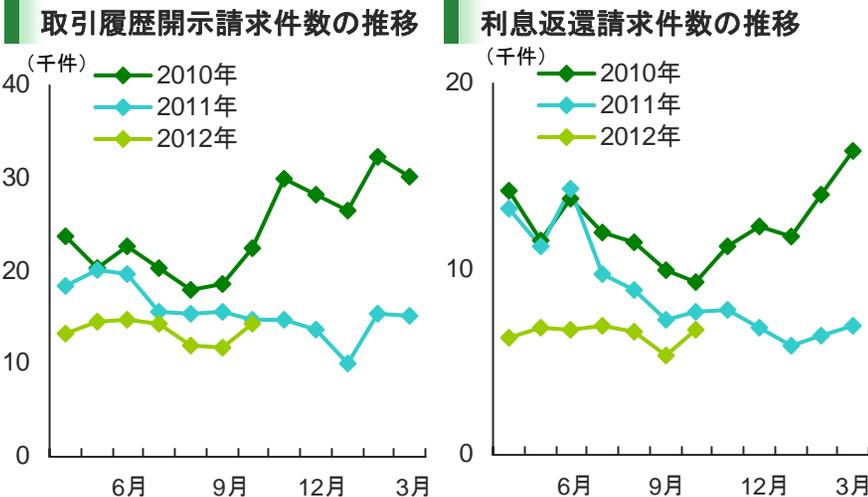
## 申込・新規件数の状況 (SMBCコンシューマーファイナンス)



## 営業貸付金残高推移 (SMBCコンシューマーファイナンス\*2)



## 取引履歴開示と利息返還請求件数 (SMBCコンシューマーファイナンス\*2)



\*1 2011年度中間期において、利息返還への抜本的な対応として利息返還関連の引当金を追加繰入

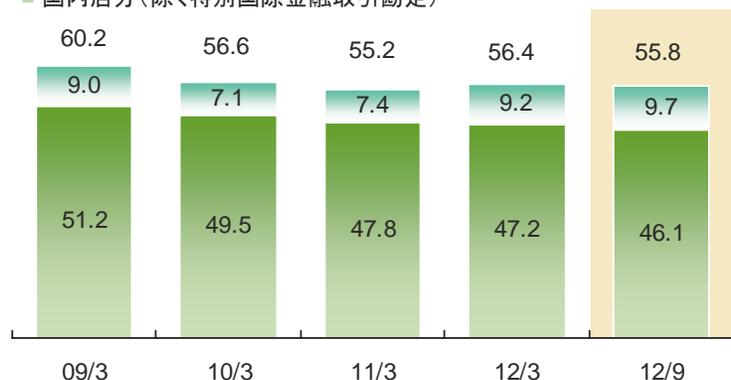
\*2 SMBCコンシューマーファイナンス単体

# ■ バランスシート関連主要項目の時系列推移

## 貸出金残高

(兆円) (SMBC単体)

■ 海外店分及び特別国際金融取引勘定分  
■ 国内店分(除く特別国際金融取引勘定)



## 不良債権残高及び同比率\*1

(億円) (SMBC単体)

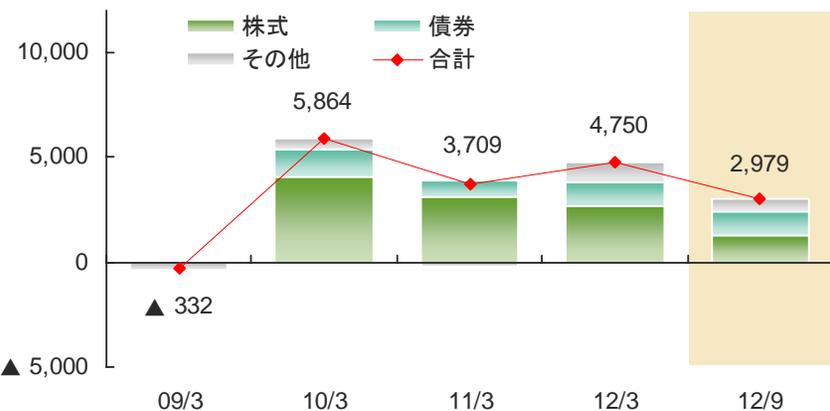
■ 不良債権残高 ◆ 不良債権比率



## その他有価証券評価損益

(億円) (SMFG連結)

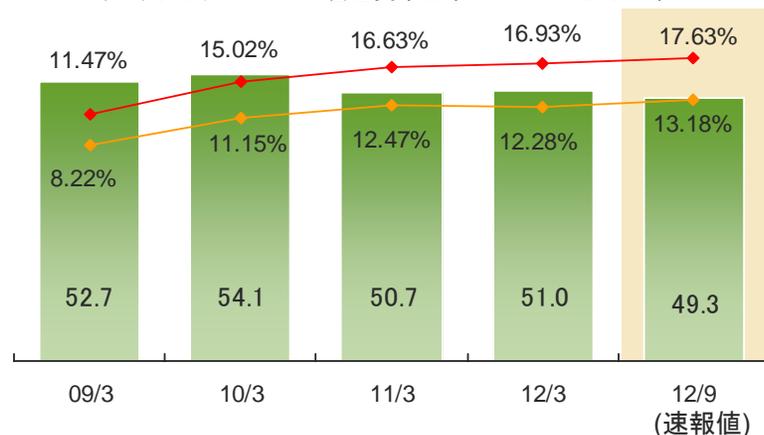
■ 株式 ■ 債券 ■ その他 ◆ 合計



## 自己資本関連\*2

(兆円) (SMFG連結)

■ リスクアセット ◆ 自己資本比率 ◆ Tier I 比率



\*1 不良債権比率=金融再生法開示債権残高(除く正常債権)/総与信

\*2 Basel II ベース。信用リスクアセット計測手法: 先進的内部格付手法(AIRB) オペレーショナルリスク: 先進的手法(AMA)

# 資本・リスクアセット

(億円)	12/3月末 (a)	12/9月末 (速報値) (b)	(b) - (a)
<b>Tier I</b>	<b>62,723</b>	<b>65,063</b>	<b>+2,341</b>
ウチ 資本金・資本剰余金	30,977	30,965	▲12
ウチ 利益剰余金	20,844	23,483	+2,639
ウチ 海外特別目的会社の発行する優先出資証券	15,889	15,574	▲315
ウチ 為替換算調整勘定	▲1,414	▲1,261	+153
ウチ 証券化取引に伴い増加した自己資本相当額	▲383	▲391	▲8
<b>Tier II</b>	<b>27,711</b>	<b>25,883</b>	<b>▲1,828</b>
ウチ その他有価証券含み益の45%相当額	2,146	1,315	▲831
ウチ 一般貸倒引当金	667	593	▲74
ウチ 永久劣後債務	1,492	1,425	▲66
ウチ 期限付劣後債務	23,049	22,191	▲858
控除項目	▲3,996	▲3,905	+92
BIS自己資本	86,438	87,042	+604
リスクアセット	510,432	493,448	▲16,985
<b>自己資本比率</b>	<b>16.93%</b>	<b>17.63%</b>	<b>+0.70%</b>
Tier I 比率	12.28%	13.18%	+0.90%
コアTier I比率(完全実施時基準)	7%台半ば	7%台半ば	
コアTier I比率(規制導入時基準)	9%強	9%台半ば	
繰延税金資産純額	3,502	4,191	+689

## Tier I

① 連結中間純利益配当 +3,310億円  
▲705億円

繰延税金資産の対Tier I比率(SMFG連結):  
12/9月末:6.44%(12/3月末比 +0.86%)

## Tier II

② 劣後債務の償還等 ▲924億円

## リスクアセット

(億円)	12/3月末	12/9月末 (速報値)	12/3月末比
③ 信用リスクアセットの合計額	459,765	446,513	▲13,252
③ マーケットリスク相当額	11,742	12,119	+377
③ オペレーショナルリスク相当額	38,925	34,816	▲4,109
合計	510,432	493,448	▲16,985

SMBCアビエーション・キャピタルの買収影響があった一方、格付低位先の残高減少や円高進行に伴う事業法人向けエクスポージャー減少の影響あり

# GIIPS向けエクスポージャー

12年9月末のGIIPS向けエクスポージャー: 約73億ドル\*1

<b>GIIPSの 国債保有残高*2</b>	約0.9百万ドル
イタリア	約0.9百万ドル
ギリシャ	約0百万ドル

<b>アイルランド</b>
約14億ドル*1
航空機リース

<b>ポルトガル</b>
約0.2億ドル



<b>スペイン</b>
約25億ドル*1
大企業向け、 プロジェクトファイナンス

<b>イタリア</b>
約32億ドル
大企業向け、 プロジェクトファイナンス

<b>ギリシャ</b>
約2.1億ドル*1
航空機リース

\*1 SMBC Aviation Capital連結化影響は合計約15億ドル。うち、アイルランド約10億ドル、スペイン約3億ドル、ギリシャ約1.8億ドル

\*2 証券子会社がセカンダリー業務で保有

本資料には、当社グループの財政状態及び経営成績に関する当社グループ及びグループ各社経営陣の見解、判断または現在の予想に基づく、「将来の業績に関する記述」が含まれております。多くの場合、この記述には、「予想」、「予測」、「期待」、「意図」、「計画」、「可能性」やこれらの類義語が含まれますが、この限りではありません。また、これらの記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであり、実際の業績は、本資料に含まれるもしくは、含まれるとみなされる「将来の業績に関する記述」で示されたものと異なる可能性があります。実際の業績に影響を与えるリスクや不確実性としては、以下のようなものがあります。国内外の経済金融環境の悪化、当社グループのビジネス戦略が奏功しないリスク、合併事業・提携・出資・買収及び経営統合が奏功しないリスク、海外における業務拡大が奏功しないリスク、不良債権残高及び与信関係費用の増加、保有株式に係るリスクなどです。こうしたリスク及び不確実性に照らし、本資料公表日現在における「将来の業績に関する記述」を過度に信頼すべきではありません。当社グループは、いかなる「将来の業績に関する記述」について、更新や改訂をする義務を負いません。当社グループの財政状態及び経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、本資料のほか、有価証券報告書等の本邦開示書類や、当社が米国証券取引委員会に提出したForm 20-F等の米国開示書類、当社グループが公表いたしました各種開示資料のうち、最新のものをご参照ください。